

## 令和5年度特別研修（共同）「ICTツール利活用研修」実施要領

- 1 目的 「仕事のあり方、やり方」を変えて業務の効率化や住民サービス向上につなげるため、ICTツールを効果的に導入する考え方やその活用事例、活用方法を学ぶ。
- 2 対象 ICTツールの活用に関心のある職員
- 3 予定人員 県100人・市町村100人
- 4 日程 各所属・各団体に指定する期間  
受講報告の提出を期限内に行えるように、日程を調整し、研修を受講してください。
- 5 手法 eラーニングシステム「e-Lab」（イーラボ）による動画研修  
動画視聴の詳細については、「動画視聴について」を確認してください。
- 6 配信時期 7月3日（月）～9月29日（金）（動画時間数 約2時間）
- 7 講師 合同会社 KUコンサルティング代表社員 高橋 邦夫 氏
- 8 会場 各所属ほか
- 9 準備品 筆記用具、インターネットに接続できるパソコン等の端末、テキスト等研修資料、実施要領、シラバス（研修案内）、「動画視聴について」
- 10 受講後 以下の報告期限までに電子申請フォームにより受講報告（アンケート）を入力して提出してください。  
電子申請フォーム：<https://logoform.jp/form/vqMu/284238>  
報告期限：10月3日（火） ※期限厳守
- 11 その他
  - (1) 講義動画及びテキストは本研修のみに限り使用し、録画、撮影、スクリーンショット、引用、転用、転載、第三者への共有等はしないでください。
  - (2) 業務等の都合によりやむを得ず欠席する場合は、以下のとおり対応してください。  
【県職員用】所属長確認の上、欠席届を電子申請フォーム  
(<https://logoform.jp/form/vqMu/187195>)により提出してください。  
【市町村職員】御自身の所属団体の研修担当課へ申し出をしてください。
  - (3) 本研修についてのお問合せは、当広域連合までお願いします。

担当：人材開発グループ	県職員担当	近藤	【E-mail】 <a href="mailto:kondo@hitozukuri.or.jp">kondo@hitozukuri.or.jp</a>
			【電話】 048-664-6681
	市町村職員担当	南	【E-mail】 <a href="mailto:y.minami@hitozukuri.or.jp">y.minami@hitozukuri.or.jp</a>
			【電話】 048-664-6684
			【FAX（共通）】 048-664-6667

# 動画視聴について

彩の国さいたま人づくり広域連合の研修で使用する動画は、eラーニングシステム「e-Lab」で配信します。  
研修生は、注意事項を御確認の上、下記手順に従ってシステムにログインし、視聴してください。

## 注意事項

- ①効果的・効率的な研修となるよう、テレワークや庁内会議室の活用により研修生の受講環境の確保に御協力をお願いします。
- ②動画について、倍速などで聞きとばすような視聴方法はお控えください。

## (1) システムにアクセス

御自身の端末で下記URLからアクセスしてください。

[https://hitozukuri-e-lab.com/HITOZUKURI/Elearning/View/Login/P\\_login.aspx?currentLanguageId=](https://hitozukuri-e-lab.com/HITOZUKURI/Elearning/View/Login/P_login.aspx?currentLanguageId=)

★彩の国さいたま人づくり広域連合のHPからもアクセスできます。TOPページ ⇒ 「職員研修」 ⇒ 「自己啓発」

## (2) システムにログイン

指定のユーザーID（研修生名簿を参照。）を用いてログインしてください。

初期設定では、パスワードはユーザーIDと同一になっています。

初回ログイン時にパスワードの変更を求められますので、御自身で任意に設定してください。

★ 変更後のパスワードは事務局で把握することができません。忘れないよう御注意ください！

★ 今回指定するユーザーIDは研修動画の視聴期間のみ利用可能です。

※ 今回のユーザーIDで、研修動画の視聴期間内に限り、その他の自己啓発用動画も御視聴いただけます。

ただし、業務に必要な場合を除き、御視聴は勤務時間外としてください。

（研修動画の視聴期間外に、引き続き自己啓発用動画を御利用いただくため、ぜひ御自身でユーザー登録をお願いします。）

なお、自己啓発動画は、公社等職員は御視聴いただけませんので御了承ください。

## (3) 動画視聴（以下①～④の手順で視聴してください）

### ①ユーザーIDとパスワードを入力しログイン

- ユーザーIDと初期パスワードは同一です  
（ユーザーIDは「研修生名簿」を参照）



### ②パスワード変更

- 画面上部の名前がご自身の名前であることを確認してください！



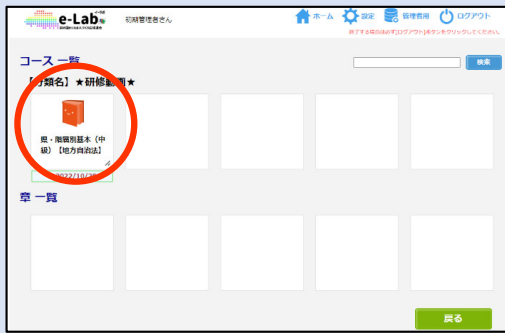
### ③ユーザーIDと自分で設定したパスワードでログイン



### ④一番左の★研修動画★をクリック



⑤対象となる研修のアイコンをクリック



⑥下段に表示された研修動画のアイコンをクリック

- 複数動画がある場合、前の動画を視聴完了しないと次の動画が視聴できません



⑦「コンテンツ」ボタンをクリックして視聴開始



⑧研修動画を視聴

- 「中断して戻る」ボタンを押すと、途中までの視聴記録を残すことができます。最後まで視聴すると「閲覧終了」ボタンが表示されます。「閲覧終了」ボタンをクリックするとシステム上で動画が「受講完了」となります。
- 研修のテキストがある場合は、画面左下にダウンロード用リンクが表示されます。URLをクリックし、テキストをダウンロードのうえ受講してください。



⑨「次章へ」ボタンを押して次の動画へ進みます。(複数の動画がある場合)



⑩最後の動画の閲覧終了後、「実施要領」や「受講報告について」に記載されているURLまたはQRコードから電子申請フォームへアクセスし、受講報告(アンケート)を入力してください。



## 特別研修（共同）

研修名	ICTツール利活用研修	おすすめポイント	
		自治体でICTツールを導入してDX推進に大きく貢献した講師の経験をもとに、ICTツールの活用によって自治体業務がどのように進化するか、具体例や先進事例を通して学ぶことができます。	
講師	合同会社 KUコンサルティング 代表社員 高橋 邦夫	実施日数・時間	計2時間程度
		手法	動画研修
		会場	各所属ほか
		市町村研修コード	418
ねらい	「仕事のあり方、やり方」を変えて業務の効率化や住民サービス向上につなげるため、ICTツールを効果的に導入する考え方やその活用事例、活用方法を学びます。		
対象者	ICTツールの活用に関心のある職員		
実施日	研修生に別途通知		
予定人員	県100人・市町村100人		
学 習 計 画			
カリキュラム	動画時間数		内 容
	時	分	
「できない」を「できる」に変えるICTツールの活用  ICTツールとはなにか  自治体での導入事例から学ぶ  ICTツールはトランスフォーメーション達成のツール  自治体DXで実現する住民満足度向上	2	00	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体DXとICT導入はなにが違うのか</li> <li>業務システムとICTツールの違い</li> <li>個別最適と全体最適</li> <li>ICTツールは道具であって完成品ではない</li> <li>「全体最適」を実現するICTツール導入事例</li> <li>ツール導入を目的にしてはいけない</li> <li>導入したICTツールを使いこなす、使い倒す</li> <li>ICTツール導入に必要な視点</li> <li>住民は自治体になにを求めているのか</li> <li>満足度向上の鍵は「住民が参加できること」</li> </ul>
特記事項			